



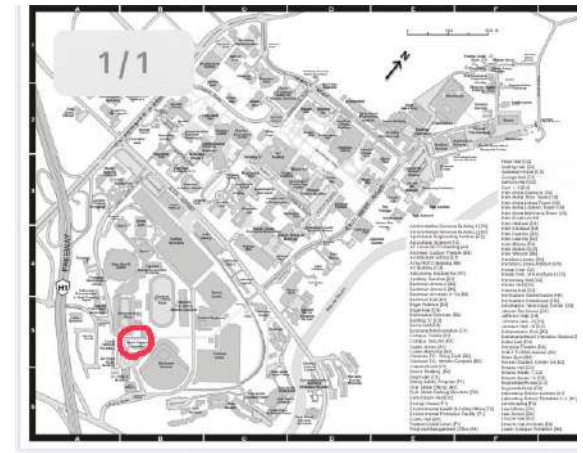
セメスタープログラム  
-ハワイ大学-

# HELP(Hawaii English Language Program)について

ハワイ大学マノア校付属の語学学校です。

ハワイ大学のLowerキャンパスに位置しています。

Student Centerやカフェテリア、Book Storeなど主要な施設はUpperキャンパスにあります。HELPの校舎から歩いて約10分～15分くらいかかります。



# HELP(Hawaii English Language Program)について-クラス-

クラスは100、200、300、400(低→高)の4クラスに分かれています。

クラスは登校日初日のテストで決まります。

初回の授業で簡単すぎる、難しいなど自分に合っていないと感じたら変更できます。しかし期限が初回授業の日のみなので注意してください。

同志社大学からの参加者は200か300のクラスでした。

1クラスは約10人です。



# HELP(Hawaii English Language Program)について-授業-

授業は1日4コマ(1コマ65分)です。

Listening & Speaking, Reading, Writingとこれらとは別にクラスによって違う授業があります。私はFall1がFilm Studyという授業でFall2はShort Storyでした。

ほとんどの授業で毎回課題が出ます。また課題とは別にプレゼンが1学期に数回あり、単語テストや小テストもあります。日本の大学よりも毎日出る課題の量が多いですが、計画的にやれば自由時間がなくなるほどの量ではないので、あまり心配する必要はありません。

授業は月曜日～木曜日で金曜日はボランティア(1学期6時間以上)やアクティビティがあります。金曜日には他にPicnicや学期の最後のGraduation Lunchなどもあります。



# HELP(Hawaii English Language Program)について-Internship-

300～400のクラスの人を対象にInternshipをすることができます。200のクラスの人も空きがあれば参加できます。

Internshipの参加費は500ドルです。学校の受付で払います。

Internshipは金曜日に受け入れ先の会社に行きます。火曜日と木曜日の限はInternshipの授業があるため、他の4限の授業は受けることができません。月曜日と水曜日はないので、3限で授業が終わります。

参考までに私の時間割を紹介します。

月：1. Listening&Speaking 2. Short Story 3. Writing

火：1. Listening&Speaking 2. Short Story 3. Writing 4.Internship

水：1. Listening&Speaking 2. Short Story 3. Writing

木：1. Listening&Speaking 2. Short Story 3. Writing 4.Internship



# HELP(Hawaii English Language Program)について-Internship-

受け入れ先の会社はその学期によって違うそうですが、私は結婚式の動画を作っているメディア系の会社に行きました。ハワイならではの観光系の会社が多いです。

Internshipの授業では日誌(長文)を書く課題が多いため、Writingが強い人、伸ばしたい人、また海外で働きたい人、生きた英語を学びたい人にオススメです。

Internshipに参加するとボランティアが免除されます。



# 大まかな1日のスケジュール

## 〈平日〉

6:00 起床

6:00~7:20 朝食&身支度

7:30 家を出る

8:00頃 学校到着

8:30~14:00 授業

14:30~17:00 友達と遊びに行ったり、課題をする

17:30 帰宅

17:50~18:40 夕食のお手伝い&夕食

19:00 シャワー

19:30 翌日の課題

22:00 就寝



## 〈休日〉

7:00 起床

7:00~8:00 朝食&身支度

8:00 出発

9:00頃~16:00or17:00 友達と観光したり宿題をする

17:30頃 帰宅

17:50~18:40 夕食のお手伝い&夕食

19:00 シャワー

19:30~22:00 自由時間

22:00 就寝



# ハワイの生活-The Bus-

ハワイの交通手段は車、バス、徒歩です。車は基本的に運転できないので、バスか徒歩で移動します。通学にはバスを使うので登校初日にStudent Centerでバスの定期を1セメスター分買う(別途必要)と帰国日までどのバスでも使えるので便利です。

片道:2.75ドル 1日乗車券:5.5ドル 1か月の定期:70ドル

バスは前のドアから乗り、後ろのドアから降ります。降りたいときは目的のバス停の前でワイヤーを下に引くと止まってくれます。





# ハワイの生活-Uber-

前のスライドでも書いたとおり、ハワイの交通手段は車とバス、徒歩しかありません。夜道を歩くのは安全面からも危ないですし、街頭があまりない場所もあるので危険です。バスは地域によっては最終のバスが早いところもあるため、Uberを使う人が多いです。アプリをいれて置くと便利です。

また、遠い観光地などに行くときも、何人かで割ると安く抑えることもできるのでオススメです。



# ハワイの生活-携帯-

私はソフトバンクの携帯を持って行きました。アメリカでも日本と同じように携帯が使えて便利でした。ハワイではよくGoogle map(道順だけでなく、バスの情報も載っていて便利です)を使ったので、容量を気にせずに使えたことは良かったです。(決して私はソフトバンクの回し者ではありません。)

現地でT-MobileなどのSIMカードを買って入れ替えることも出来ますが、容量が少なく、コストは抑えられますが、不便なことが多かったようです。



# ハワイの生活-アクティビティ-

HELPでは毎週木曜日の放課後にフラダンスを習うことができます。

学期末のGraduation Lunchで発表会がありました。

また、大学で一定の基準を満たすとダイビングの他にサーフィンなども学べるアクティビティがあります。私は個人的に日本人が教えてくれるダイビングスクールでライセンスを取得しました。



# 留学中のエピソード-国際交流-

大学のそばにBaptist Centerというキリスト教の教会が主催している国際交流ができる場があります。ここでは無料で英語の授業が受けられたり、現地の学生や海外から来ている学生と交流できたりします。また月に1回、ハイキングやキャンプなどのアクティビティもあります。私も参加し、いい思い出になりました。

キリスト教系の話に抵抗がない人にはオススメです。大学にも国際交流サークルがあります。サークルによっては日本人が多いところもあります。



# 留学中のエピソード-School Break-

HELPはFall1、Fall2と2つに分かれています。Fall1とFall2の間に約1週間の休みがあり、各々旅行へ行くことができます。アメリカ本土に行く人もいれば他の島に行く人もいます。

私はBig Island(ハワイ島)に行きました。一泊二日で行ったのでスケジュール的に大変でしたが、オアフ島以外の島も観光でき、いいリフレッシュになりました。



# 良かった点と注意が必要な点

## 〈良かった点〉

- ・ドン・キホーテや日系スーパーなど、適度に日本を感じることができるため、個人的にはホームシックになりにくいと感じた
- ・一年を通して気温が高いため、洋服がかさばらない
- ・観光地は確かに日本語が通じてしまうが、普段の生活で過ごすところはアメリカ本土と同じ環境
- ・様々な国から学生が集まっているため、いろいろな国の友人ができた

## 〈注意が必要な点〉

- ・複数の日本の大学から学生が集まっているので、クラスの日本人の割合が高い。そのため自分で意識して行動しないと英語を使わなくても生活できてしまう。
- ・ゴキブリが多い
- ・私は恵まれていたが、中にはクラスやホームステイ先が合わずに困っていた友人がいたため、合わないと思ったらすぐに変更を申請したほうがいい
- ・交通事故が多いが、それによるバスの遅れでも授業は遅刻になってしまうため、余裕を持って行動した方がいい



# まとめ

私はセメスタープログラムに行く前は英語を話すときに、まず頭の中で英語を組み立てたり、発音が間違っていないか恐る恐る話していました。しかし、実際にハワイで生活すると、現地の人もそこまで考えて話していなかったり、伝えたいと思って話すと多少間違っても相手は理解してくれることがわかりました。英語に対する抵抗感がなくなり、様々な国の人とコミュニケーションを取るツールとして捉えることが出来るようになりました。

また、日本を出たことで視野が広がりました。日本のいいところや改善点も感じることができました。

セメスタープログラムに参加したことで大変貴重な経験ができ、一生の大切な思い出ができたと思います。

